

より早く、よりの確に内容をとらえるために、Question と Keyword による Index をご利用ください。それぞれ各論文の要点を示す質問とキーワードで構成されています。

Question

Q1 薬剤熱を疑うきっかけは？	346
Q2 向精神薬以外の医薬品によって精神症状が誘発される頻度はどれくらいか？	348
Q3 薬剤の副作用で生じる神経系症候の特徴は？	352
Q4 抗菌薬による下痢を疑った時、どれくらい前までの病歴を確認する必要があるでしょうか？	356
Q5 薬剤による内分泌代謝性疾患の診断と治療は？	360
Q6 重症薬疹を疑った時に施行すべきことは？	364
Q7 1分以内に返る一時的意識消失をきたした患者さんについての診療方針は？	367
Q8 精神科通院中の患者さんが不整脈を指摘された際の、診察の注意点は？	367
Q9 副腎皮質ステロイドで緑内障が起こることがありますか？	370
Q10 意外な薬の副作用で、患者が耳鼻咽喉科を受診していることがあると聞きます。耳鼻咽喉科からみて、内科で使用する薬で注意すべき薬などを教えてください。	374
Q11 呼吸器系に出現する副作用を診断する際の注意点は？	378
Q12 ステロイド投与中に腰背部痛、関節痛などを生じた場合、何を考えるか？	381
Q13 排尿障害治療薬による副作用を防ぐ留意点は？	384

Keyword

Torsades de pointes	367	神経学的所見	352	発熱	364
アナフィラキシー	346	神経原性失神	367	反射性失神	367
嘔気・嘔吐	356	心原性失神	367	鼻出血	374
黄疸	356	睡眠障害	348	皮膚粘膜症候群	370
横紋筋融解	381	咳	378	鼻閉	374
過活動膀胱	384	喘息発作	378	表皮壊死	364
角膜混濁	370	せん妄	348	病歴	352
角膜障害	364	総合的診断能力	352	びらん	364
患者の訴え	352	体重減少	360	副作用	374
血管浮腫	374	体重増加	360	腹痛	356
血痰	378	多尿	360	浮腫	360
高血糖	360	痰	378	便通異常	356
向精神薬	367	蓄尿障害	384	慢性尿閉	384
喉頭浮腫	374	長寿社会における投薬	374	胸やけ	356
呼吸困難	378	通過症候群	348	めまい	374
骨壊死	381	低血糖	360	薬剤性 QT 延長症候群	367
骨粗鬆症	360・381	投薬歴の聴取	364	薬剤性精神障害	348
嘔声	374	吐血	356	薬剤熱	346
残尿測定	384	難聴	374	薬歴	352
脂質異常症	360	排出障害	384	リエゾン精神科	348
視神経症	370	白内障	370	緑内障	370